

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-130556

(P2000-130556A)

(43)公開日 平成12年5月12日 (2000.5.12)

(51)Int.Cl.
F 16 H 47/04
// F 16 H 3/74

識別記号

F I
F 16 H 47/04
3/74

テマコード(参考)
B 3 J 0 2 8

審査請求 未請求 請求項の数1 O.L (全7頁)

(21)出願番号 特願平10-306084
(22)出願日 平成10年10月27日 (1998.10.27)

(71)出願人 000006781
ヤンマーディーゼル株式会社
大阪府大阪市北区茶屋町1番32号
(72)発明者 堀 泰彦
大阪府大阪市北区茶屋町1番32号 ヤンマーディーゼル株式会社内
(72)発明者 坂本 副彦
大阪府大阪市北区茶屋町1番32号 ヤンマーディーゼル株式会社内
(74)代理人 100080621
弁理士 矢野 寿一郎

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 油圧-機械式変速機

(57)【要約】

【課題】 少なくとも一方が可変容量の油圧式無段変速機を用いた油圧伝動部と、油圧伝動部と機械式伝動部両方に接続された遊星歯車を用いた差動機構を持つ油圧式-機械式変速機において、円滑な変速操作を実現すると共に、PTO軸の駆動効率の向上し、変速機のコンパクトな構成を課題とする。

【解決手段】 動力源24より可変容量の油圧式無段変速機21に入った動力が該可変容量の油圧式無段変速機の油圧ポンプ22の入力軸25を通って遊星歯車部7に入力されるとともに、該遊星歯車部7に入力する軸の内側を通ってPTO軸42に接続される。

